



平成25年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年11月6日

上場取引所 東

上場会社名 アクリーティブ株式会社

コード番号 8423 URL <http://www.accretive.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役 社長

(氏名) 向井 徹

問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役

(氏名) 菅原 猛

TEL 03-5667-1760

四半期報告書提出予定日 平成24年11月9日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第2四半期の連結業績(平成24年4月1日～平成24年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第2四半期	1,343	6.4	493	23.4	574	40.4	504	27.1
24年3月期第2四半期	1,262	16.2	400	81.9	409	68.0	397	—

(注) 包括利益 25年3月期第2四半期 499百万円 (26.0%) 24年3月期第2四半期 396百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第2四半期	1,164.23	1,164.22
24年3月期第2四半期	915.73	915.65

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
25年3月期第2四半期	18,187	2,515	13.5	5,676.37
24年3月期	17,300	2,015	11.3	4,523.98

(参考) 自己資本 25年3月期第2四半期 2,461百万円 24年3月期 1,961百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
25年3月期	—	0.00	—	—	—
25年3月期(予想)	—	—	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年3月期の連結業績予想(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	2,889	10.4	882	17.0	900	14.8	824	16.4	1,901.19

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
 新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 有
 - ④ 修正再表示 : 無

(注)「四半期連結財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則」第10条の5に該当するものであります。詳細は、添付資料P. 2「2. サマリー情報(注記事項)」に関する事項(3)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	25年3月期2Q	433,630 株	24年3月期	433,630 株
② 期末自己株式数	25年3月期2Q	— 株	24年3月期	— 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	25年3月期2Q	433,630 株	24年3月期2Q	433,630 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、添付資料P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	2
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	2
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	2
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	2
3. 四半期連結財務諸表	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	4
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	4
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	5
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	6
(4) 継続企業の前提に関する注記	7
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間における我が国の経済は、東日本大震災からの復興が徐々に進み、緩やかに持ち直しつつあるものの、欧州財政危機を背景とした国際金融不安や中国を始めとした新興国の景気後退、更には円高の長期化といった懸念すべき事項も多く、依然として先行き不透明な状況が続いております。

このような環境の下、当社グループは金融サービスとアウトソーシングを融合させたフレックスペイメントサービス（FPS）の更なる推進を図るために、「売掛債権の早期買取サービス」、「支払い業務等のアウトソーシング」、「オーダーメイドの金融サービス」を3つの大きな事業の柱として取組んでまいりました。

「売掛債権の早期買取サービス」、「支払い業務等のアウトソーシング」については新たな提携先2社との間で新規に契約を締結し、サービスの提供を開始しました。また「オーダーメイドの金融サービス」として、当社独自の仕組みで、フランチャイズチェーン店向けのファイナンスサービスの提供を開始することとなりました。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間における業績は、債権取扱高66,890百万円（前年同四半期比1.3%増）、営業収益1,343百万円（前年同四半期比6.4%増）、営業利益493百万円（前年同四半期比23.4%増）、経常利益574百万円（前年同四半期比40.4%増）、四半期純利益504百万円（前年同四半期比27.1%増）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第2四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ887百万円増加し、18,187百万円となりました。これは主に現金及び預金の増加によるものであります。なお、債権売却によってオフバランスされた買取債権残高は1,762百万円であります。

負債については、前連結会計年度末に比べ387百万円増加し、15,672百万円となりました。これは主に短期借入金の増加によるものであります。

純資産については、利益剰余金の増加により、前連結会計年度末に比べ499百万円増加し、2,515百万円となりました。

(連結キャッシュ・フローに関する定性的情報)

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、短期借入金の増加等により、前連結会計年度末に比べ764百万円増加し、4,770百万円となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は313百万円（前年同四半期は424百万円の使用）となりました。これは主に税金等調整前四半期純利益の計上によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果得られた資金は33百万円（前年同四半期は1百万円の使用）となりました。これは主に連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果得られた資金は417百万円（前年同四半期は210百万円の使用）となりました。これは短期借入金の増加によるものであります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成24年5月7日付決算短信で発表いたしました業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計方針の変更

(減価償却方法の変更)

当社及び国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、第1四半期連結会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却方法に変更しております。

なお、この変更による当第2四半期連結累計期間の損益に与える影響は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成24年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,256,012	5,020,391
買取債権	11,652,371	11,667,085
売掛金	77,905	83,539
その他	282,778	339,198
流動資産合計	16,269,068	17,110,215
固定資産		
有形固定資産	544,000	517,981
無形固定資産	19,341	118,879
投資その他の資産		
その他	467,765	440,371
投資その他の資産合計	467,765	440,371
固定資産合計	1,031,107	1,077,231
資産合計	17,300,176	18,187,447
負債の部		
流動負債		
短期借入金	14,440,505	14,858,205
未払法人税等	6,814	53,290
預り金	533,038	412,548
賞与引当金	16,208	21,729
その他	258,918	297,687
流動負債合計	15,255,483	15,643,460
固定負債		
その他	28,961	28,542
固定負債合計	28,961	28,542
負債合計	15,284,444	15,672,003
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,221,823	1,221,823
利益剰余金	734,413	1,239,259
株主資本合計	1,956,237	2,461,083
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	5,493	360
その他の包括利益累計額合計	5,493	360
新株予約権	54,000	54,000
純資産合計	2,015,731	2,515,443
負債純資産合計	17,300,176	18,187,447

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)
営業収益	1,262,006	1,343,243
金融費用	158,377	152,532
販売費及び一般管理費	703,564	697,072
営業利益	400,064	493,638
営業外収益		
受取利息	263	339
受取配当金	523	54,373
受取地代家賃	10,014	16,506
その他	1,357	17,947
営業外収益合計	12,159	89,168
営業外費用		
貸貸費用	2,813	7,817
その他	—	90
営業外費用合計	2,813	7,908
経常利益	409,409	574,898
特別利益		
投資有価証券売却益	—	6,598
特別利益合計	—	6,598
特別損失		
減損損失	47,000	24,000
その他	3,343	—
特別損失合計	50,343	24,000
税金等調整前四半期純利益	359,066	557,497
法人税、住民税及び事業税	3,679	62,633
法人税等調整額	△41,700	△9,982
法人税等合計	△38,021	52,651
少数株主損益調整前四半期純利益	397,087	504,845
四半期純利益	397,087	504,845

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	397,087	504,845
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△521	△5,133
その他の包括利益合計	△521	△5,133
四半期包括利益	396,566	499,712
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	396,566	499,712

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	359,066	557,497
減価償却費	9,988	14,171
減損損失	47,000	24,000
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△132	△11,762
賞与引当金の増減額(△は減少)	7,346	3,221
受取利息及び受取配当金	△786	△54,713
投資有価証券売却損益(△は益)	—	△6,598
買取債権の増減額(△は増加)	△1,105,192	△14,713
未収入金の増減額(△は増加)	247,444	△25,884
長期営業債権の増減額(△は増加)	6,019	△174,148
長期未収入金の増減額(△は増加)	△1,717	215,621
未払金の増減額(△は減少)	16,048	814
預り金の増減額(△は減少)	△741	△226,738
前受収益の増減額(△は減少)	18,357	10,988
未払消費税等の増減額(△は減少)	△1,076	△798
その他	△21,515	△16,544
小計	△419,892	294,411
利息及び配当金の受取額	786	54,713
法人税等の支払額又は還付額(△は支払)	△5,759	△35,924
営業活動によるキャッシュ・フロー	△424,865	313,199
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△10,099	△1,824
投資有価証券の取得による支出	△203	—
投資有価証券の売却による収入	—	11,150
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による収入	—	36,790
子会社株式の取得による支出	—	△18,854
差入保証金の差入による支出	△2,378	△184
差入保証金の回収による収入	3,769	12,417
預り保証金の返還による支出	△95	△6,017
預り保証金の受入による収入	7,913	—
その他	42	—
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,051	33,478
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	△116,000	417,700
長期借入金の返済による支出	△94,400	—
財務活動によるキャッシュ・フロー	△210,400	417,700
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△636,316	764,378
現金及び現金同等物の期首残高	2,878,434	4,006,012
現金及び現金同等物の四半期末残高	2,242,117	4,770,391

(4) 継続企業の前提に関する注記
該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記
該当事項はありません。